

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	広報たかなべ発行業務				開始年度	昭和34年	
基本目標	町民参画のまちづくり				終了年度	未定	
担当課(局)	政策推進課	担当係	情報政策係	記入者	野中 清美	評価者	森 弘道
20年度決算	1,140	千円	21年度予算	1,260	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	2,156 千円		21年度人件費	2,185 千円		事業従事者数	0.30 人 0.30 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	高鍋町の行政政策・課題等を町民に知らせ、双方の意思疎通を図る。
事業の内容	高鍋町民を対象として、年6回の発行、全世帯及び他自治体等に配布。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 配布部数	広く町民に配布し町の政策動向等を伝えるための広報手段として大きな役割を果たしている。
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 発行回数	年6回
	2 発行部数(部/回)	1回8ページで8600部発行
	3 取材回数	1発行につき約20回

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	配布部数	目標値	8,600	8,600	8,600
		実績値	8,600	8,600	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	発行回数	目標値	6	6	6
		実績値	6	6	
		達成率	100.0%	100.0%	
	発行部数(部/回)	目標値	8,600	8,600	8,600
		実績値	8,600	8,600	
		達成率	100.0%	100.0%	
	取材回数	目標値		20	25
		実績値		20	
		達成率		100.0%	

◎事務事業の評価

妥当性(必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町が行うべき事業である。 町議会が議会だよりを発行している。 廃止をすると、町民生活にかかる情報が不足し、町民に不利益を与えることとなる。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	おおむね成果は得られている。しかし、更なる成果向上のためにはページ数増を検討する必要がある。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	「我が家の宝物」の取材の際に、発行を楽しみにしているという親御さんに会う。なかなか広報を手にしない若年層が、自分の子供の写真が掲載されていなくても興味を持って広報を開いてくれていると感じる。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	取材・写真掲載等において協働がある。

事務事業名	広報たかなべ発行業務	担当課(局)	政策推進課
-------	------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	豊富な内容を掲載するには、紙面の増加が必要である。協働のまちづくりには町民との情報の共有化が不可欠であるので、有効性・効率性の面から掲載記事を熟慮し、インパクトのある広報紙を発行してもらいたい。	今後の方向性				
			拡充				○
			現状維持				
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	◎情報の発信には力を入れていく必要がある。事業・コストとも拡充すべきものであると考え る。
	コスト	拡充	